

看護職員の負担軽減対策・処遇改善の取り組みについて

たたらリハビリテーション病院 院長

当院では、看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資することを目的とする計画を策定し、これに基づき以下の取り組みを実施しております。安心・安全で質の高いケア提供を行うために、看護職員負担軽減推進委員会を立ち上げ、次のとおり看護職員の負担を軽減する取組みを行っています。

○ 看護助手の配置

○ 業務分担・効率化

- ・薬剤師の全入院患者持参薬チェック、投薬 1 包化、配薬カートへの薬剤セット
- ・事務職員の入院業務援助
- ・給茶器の設置
- ・会議時間の短縮

○ 処遇改善

- ・勤務シフトへの配慮（夜勤明けの翌日は休日・勤務間隔は 12 時間以上空ける）
- ・時間外労働の削減
- ・産休・育休制度の充実
- ・長期休暇の導入